

個別事業計画書

所管部署：企画管理部 企画推進課

(単位:千円)

事業名	山陰本線複線化整備事業		細事業名			新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第3章 人・物・情報を高度につなげる		根拠法令等					
	2 鉄道をさらに便利にする							
	(1)JR山陰本線の複線化							
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費		
現状の課題	山陰本線における利用者の増加及び園部駅以北の複線化に向けた取り組みが必要である。		平成20年度	JR山陰本線京都園部間複線化事業及び園部駅以北の利便性向上に向けた要望活動等の実施	JR山陰本線京都園部間の複線化事業の早期完成	431,835		
具体的な実施内容	JR山陰本線京都園部間の複線化事業実施。園部駅以北における複線化実現に向けた要望活動等を実施する。		平成21年度	JR山陰本線京都園部間複線化事業及び園部駅以北の利便性向上に向けた要望活動等の実施	JR山陰本線京都園部間の複線化事業の早期完成 複線化による利用者の増大 園部駅以北における複線化の実現	191,746		
事業の目的	JR山陰本線の複線化促進事業による南丹市の発展に寄与する。		平成22年度	JR山陰本線園部駅以北の利便性向上に向けた要望活動等の実施	JR山陰本線京都園部間の複線化後における利用者の増大及び園部駅以北における複線化の実現	0		
事業の効果	複線化による利便性の向上、生活圏の拡大及び定住人口、流入人口の増加、企業誘致や観光イベントの開催による鉄道利用者の増加が見込まれる。また、園部駅以北の複線化事業実施への機運の向上が図れる。							